

令和2年7月20日

第1回いの町水道事業経営審議会 資料①

(2)いの町水道事業 経営審議会について

1. 審議会の設置根拠及び位置づけ

設置の根拠

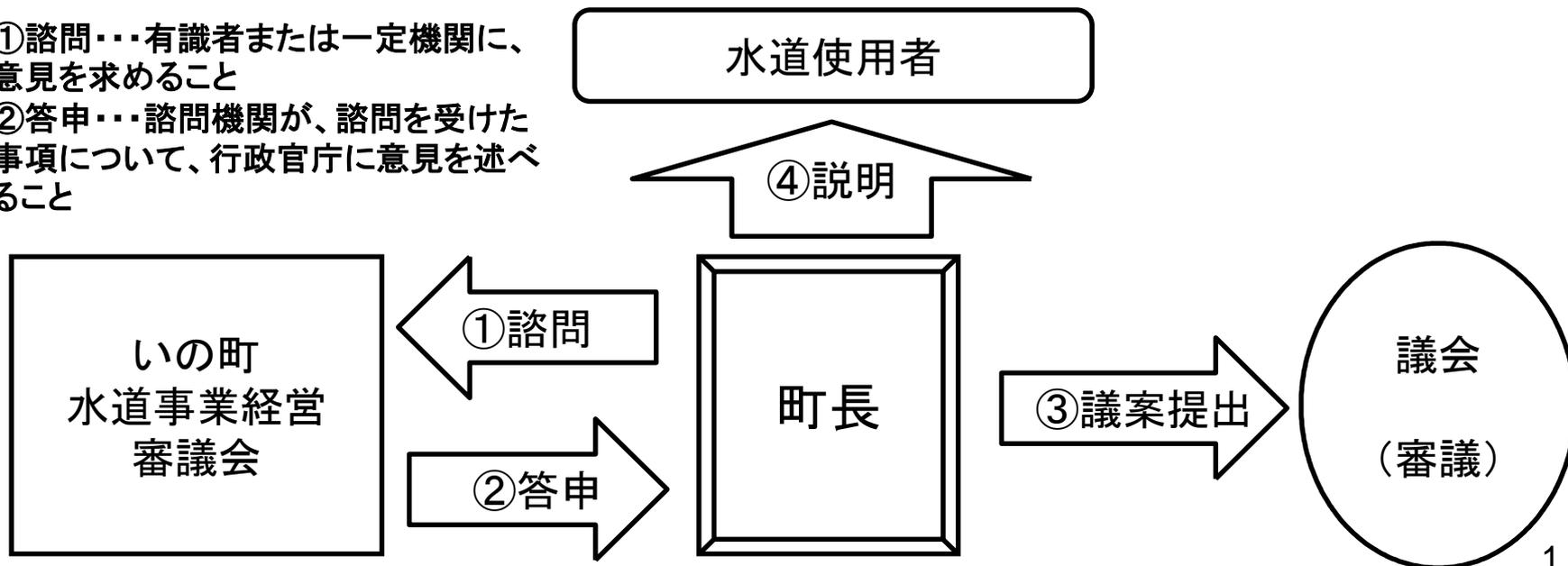
いの町水道事業経営審議会条例

第1条 水道事業の円滑な運営を図るため、地方自治法第138条の4第3項の規定に基づき、いの町水道事業経営審議会を設置する。

第2条 審議会は、町長の諮問に応じ、水道事業の経営に関する事項について審議する。

審議会の位置づけ

- ①諮問…有識者または一定機関に、意見を求めること
- ②答申…諮問機関が、諮問を受けた事項について、行政官庁に意見を述べる



令和2年7月20日

第1回いの町水道事業経営審議会 資料①

(3)いの町の水道事業の概要

1 いの町の水道事業の概要

○ いの町水道事業は、昭和29年に水道法による上水道として創設されて以来、人口や水需要の増加、給水区域の拡大に対応するため、6次にわたる拡張事業をおこなってきました。

また、公衆衛生の向上と生活環境の改善を行うため、簡易水道の整備をおこなってきました。

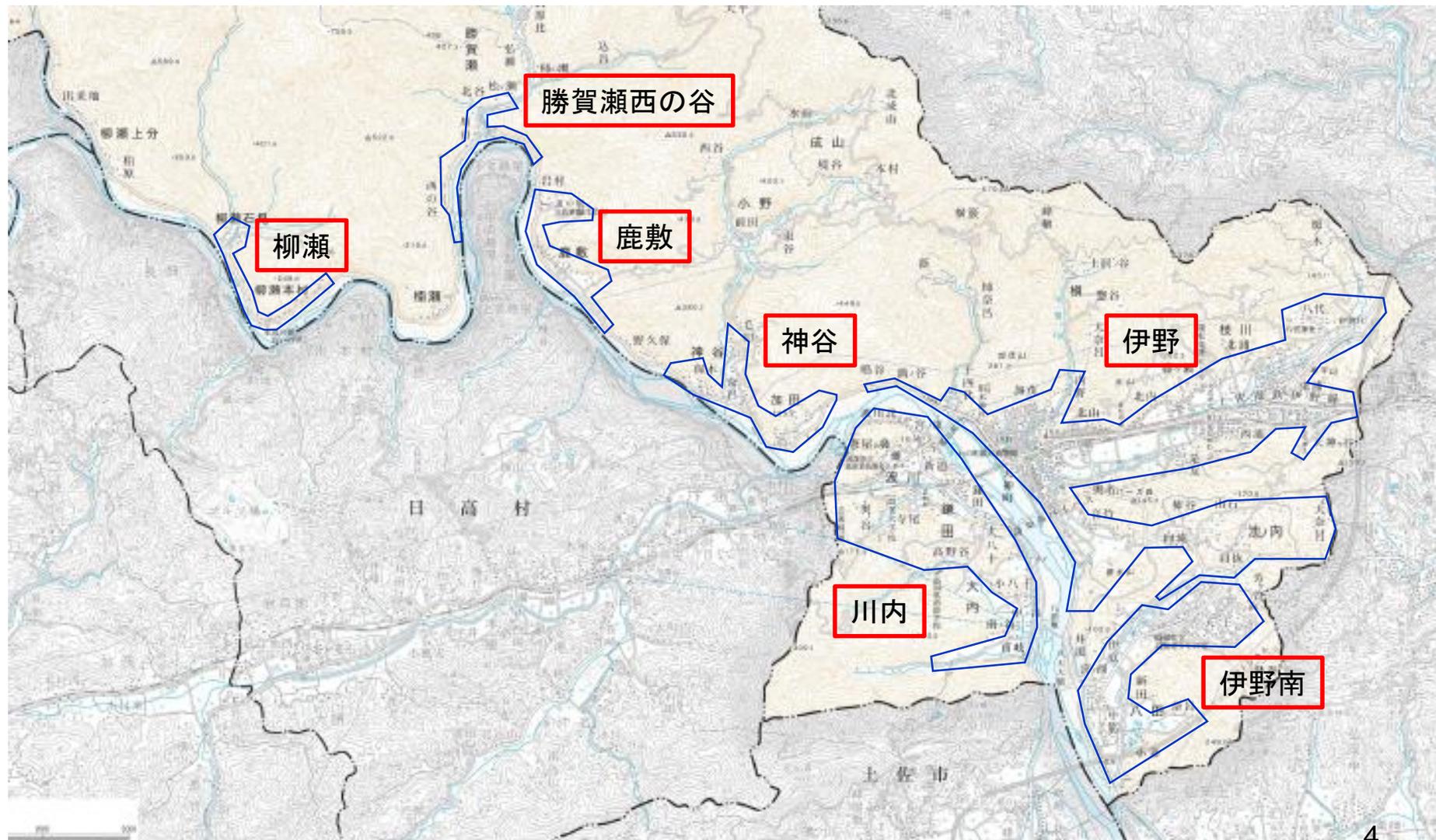
○ 令和元年度末の水道管の総延長は約251km

☆令和元年度末の状況

行政区域内人口	22,397人
給水人口	20,462人
給水戸数	9,434戸
水道普及率	91.4%
配水量	3,166,742m ³

いの町水道事業の給水区域

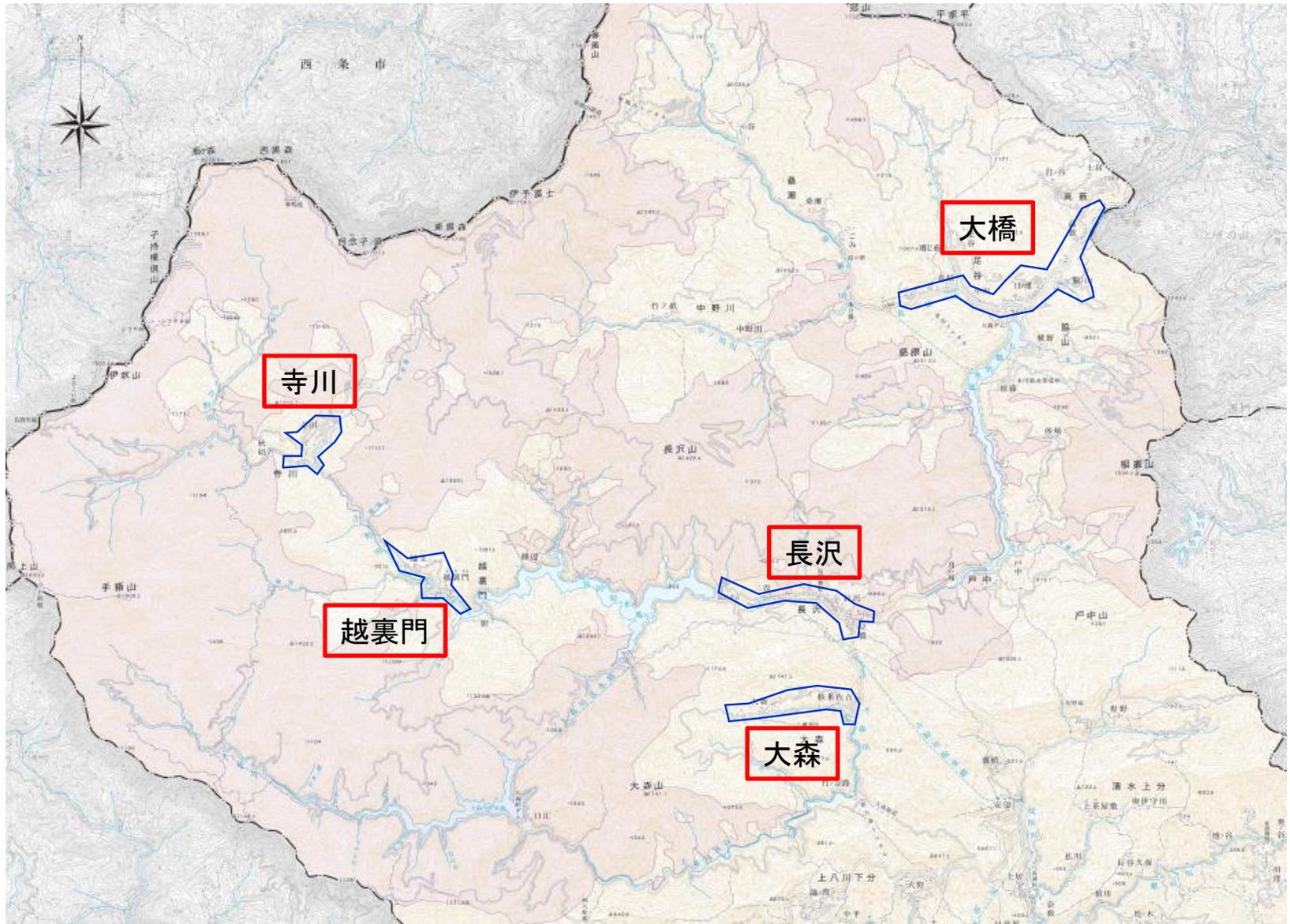
伊野地区



吾北地区



本川地区



いの町水道事業の歴史

いの町水道事業の沿革

第1回 いの町水道事業経営審議会 資料

		S5~24	S25~34	S35~44	S45~54	S55~63	H1~10	H11~20	H21~	
伊野地区	上水道	伊野上水道	<ul style="list-style-type: none"> ・S9年民間会社により創設 ・昭和29年水道法による上水道創設 ・昭和35年認可変更(第一次拡張) ・昭和37年認可変更(第二次拡張) ・昭和38年認可変更(第三次拡張) ・昭和41年認可変更(第四次拡張) ・昭和53年認可変更(第五次拡張及び、首竹水源・配水池新設) ・昭和55年認可変更(第六次拡張) ・平成4年認可変更(マンガン処理施設新設) ・平成17年認可変更(取水地点の変更) ・平成28年変更届出(事業統合) 							
		伊野南上水道	<ul style="list-style-type: none"> ・昭和62年創設 							
	簡易水道	八田	<ul style="list-style-type: none"> ・昭和34年創設 ・昭和46年認可変更(取水地点の変更) ・平成3年認可変更(水量の拡張) 							
		鹿敷	<ul style="list-style-type: none"> ・昭和29年創設 ・昭和46年認可変更(取水地点の変更) ・平成元年認可変更(取水地点の変更・区域拡張) 							
		神谷	<ul style="list-style-type: none"> ・昭和33年加田簡水創設 ・昭和40年認可変更 ・昭和36年保木簡水創設 ・昭和51年認可変更 ・平成11年統合簡水創設 ・平成27年認可変更(取水地点の変更) 加田、保木簡水廃止 							
		川内	<ul style="list-style-type: none"> ・昭和29年鎌田創設 ・昭和40年渡川簡水創設 ・昭和46年認可変更 ・昭和58年大内創設 ・平成3年認可変更 ・平成6年統合簡水創設 渡川、鎌田、大内簡水廃止 							
		柳瀬	<ul style="list-style-type: none"> ・昭和54年創設 							
勝賀瀬西の谷	<ul style="list-style-type: none"> ・昭和58年創設 									
吾北地区	簡易水道	土居・日比原	<ul style="list-style-type: none"> ・昭和34年創設 ・昭和55年認可変更(取水地点の変更・区域拡張) 							
		下八川	<ul style="list-style-type: none"> ・平成6年創設 							
		小川	<ul style="list-style-type: none"> ・平成7年創設 							
		上八川	<ul style="list-style-type: none"> ・昭和42年思地簡水創設 ・平成22年認可変更(思地簡水統合) ・平成9年創設 							
		高岩	<ul style="list-style-type: none"> ・平成16年創設 							
	柳野	<ul style="list-style-type: none"> ・平成15年創設 								
飲料水供給施設	横川	<ul style="list-style-type: none"> ・平成12年竣工 								
本川地区	簡易水道	長沢	<ul style="list-style-type: none"> ・昭和45年長沢簡水創設 ・昭和53年二俣飲供竣工 ・昭和54年創設 ・平成14年認可変更(二俣飲供統合) ・平成19年認可変更(取水地点の変更) 							
		越裏門	<ul style="list-style-type: none"> ・昭和49年大橋飲供竣工 ・昭和55年簡水創設 ・平成16年認可変更(取水地点の変更・区域拡張) 							
		大橋	<ul style="list-style-type: none"> ・昭和56年竣工 							
	飲料水供給施設	大森	<ul style="list-style-type: none"> ・昭和56年竣工 							

いの町上水道
計画給水人口：17,903人
計画最大給水量：10,452㎥/日

現在までの主要な更新事業の実施状況

○伊野上水道新水源地事業

マンガンによる水質悪化が問題となっていた上水道音竹水源地について、仁淀川右岸の鎌田地区に新たな水源地を整備し、平成22年度から給水を開始した。



鎌田水源地

○上八川・思地統合事業

水源水量不足や浄水場・管路の老朽化が進んでいた思地簡易水道について、隣接する上八川簡易水道から水道水の供給を受ける統合事業を平成23～25年度にかけて実施し、新たに本郷配水池を整備するとともに思地地区の配水管の布設替えを行った。



○北山・大国山配水池統合事業

老朽化が進んでいた上水道大国山配水池と北山配水池について、ダウンサイジングを踏まえた両配水池の統合を目的として、北山配水池の北側に新北山配水池を平成26年から平成30年度にかけて整備。



今後の重点的な水道事業計画

現在、水道普及率が91.4%となり、今後は人口減や水需要の減少によりこれ以上の拡張事業はないことから維持・管理の時代となっている。

しかし、来るべき南海トラフ地震に対して重要施設や管路の耐震化、老朽管路の更新や設備の更新をおこなっていく必要があり、令和9年度までの事業計画で管路の耐震適合率を基幹管路で10%向上の43%に、配水支管で6%向上の88%にするよう計画している。

令和9年度までの主な事業内容

- ・北山・大国山配水池統合関連事業
- ・重要度の高い基幹管路の更新
- ・老朽化した配水支管の更新
- ・機械・電気設備の適正な更新
- ・災害時の拠点となる緊急資材倉庫の増築

令和2年7月20日

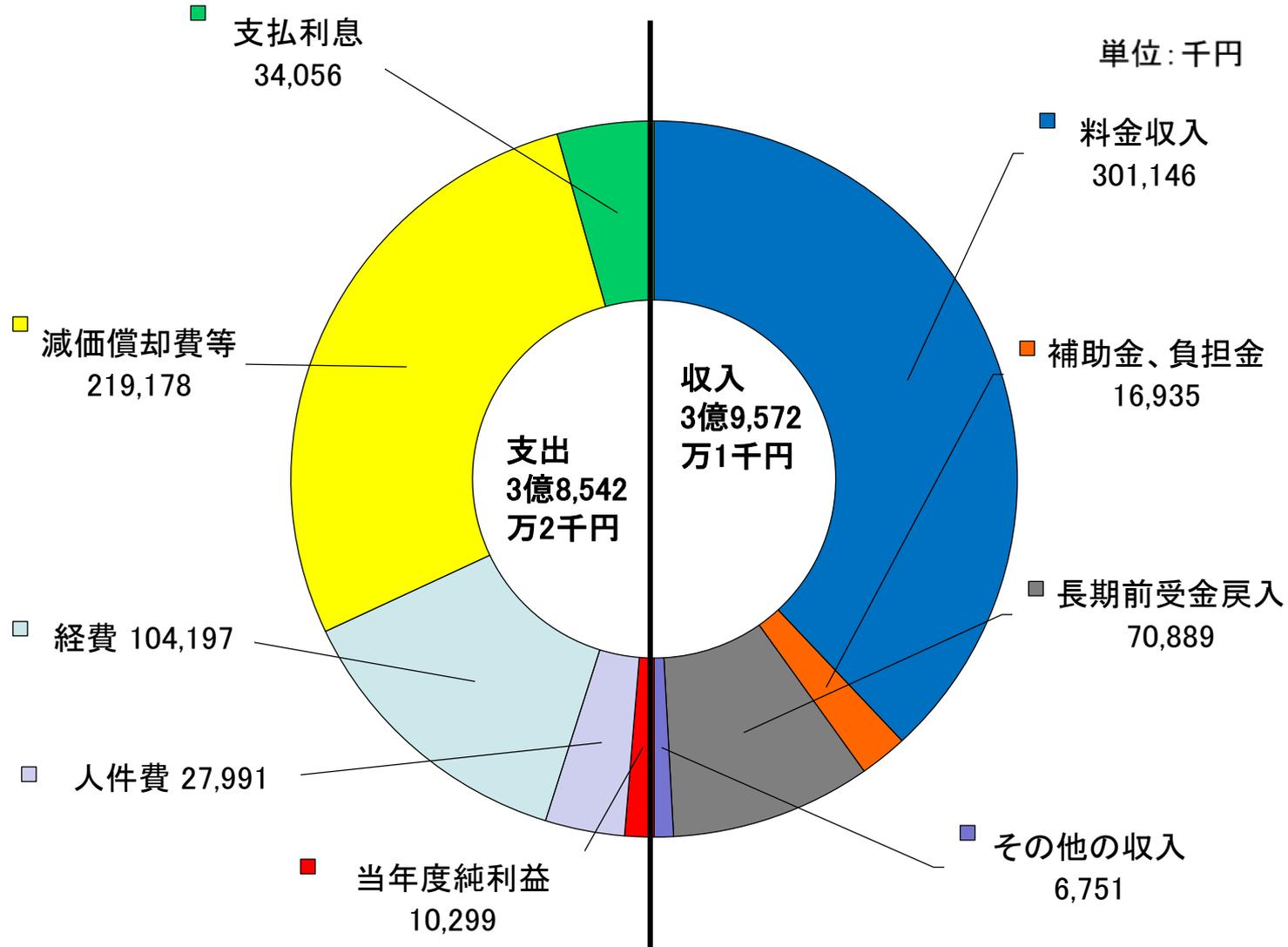
第1回いの町水道事業経営審議会 資料①

(4) 令和元年度決算見込み 概要について

水道事業会計は、「収益的収支」と「資本的収支」の2つに区分されます。

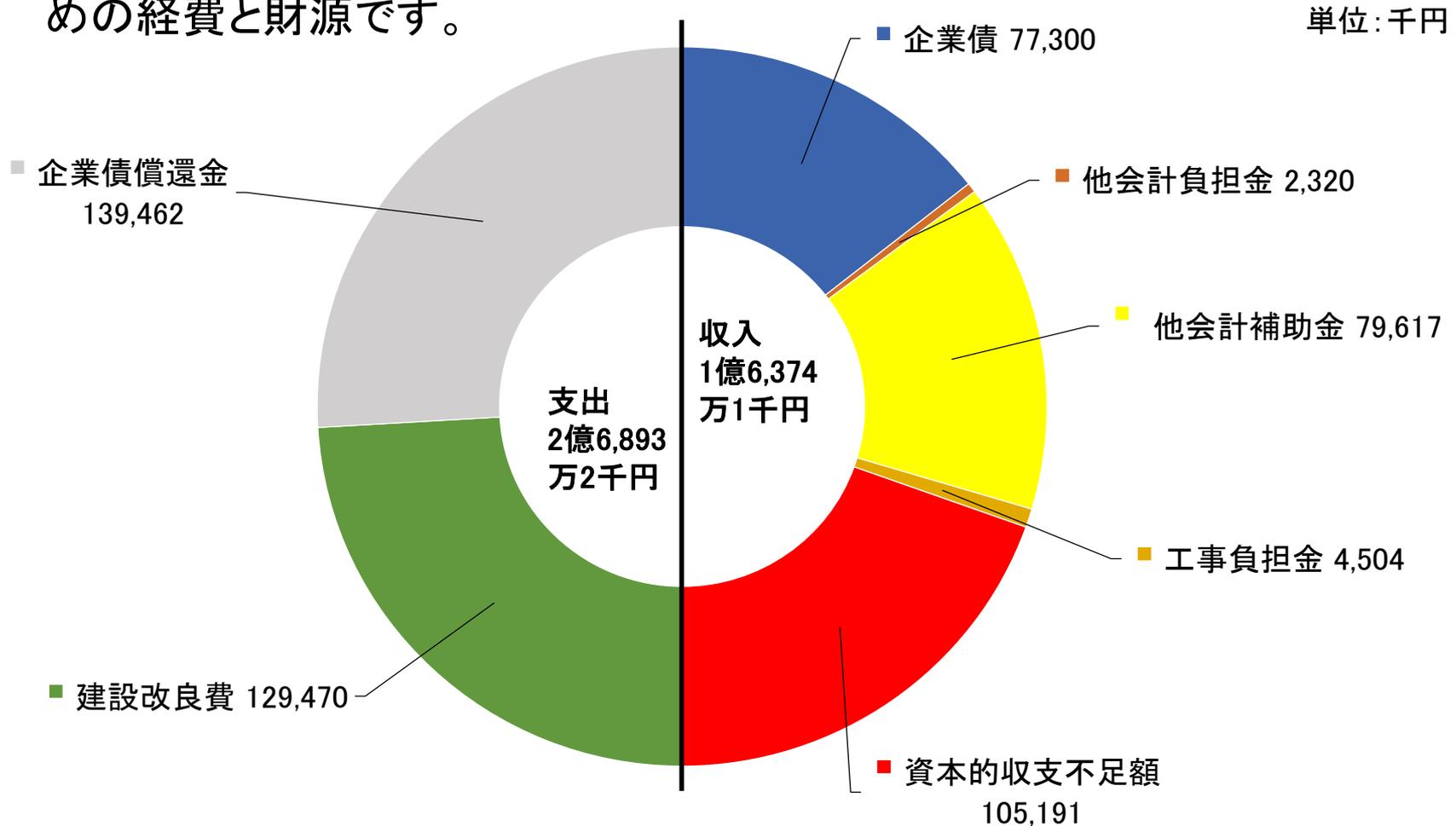
収益的収支(令和元年度決算見込み)

○収益的収支は、水道水をつくり、ご家庭にお届けするための費用と収益です。



資本的収支(令和元年度決算見込み)

- 資本的収支は、配水池の建設、配水管や機械設備などを建設・改良するための経費と財源です。



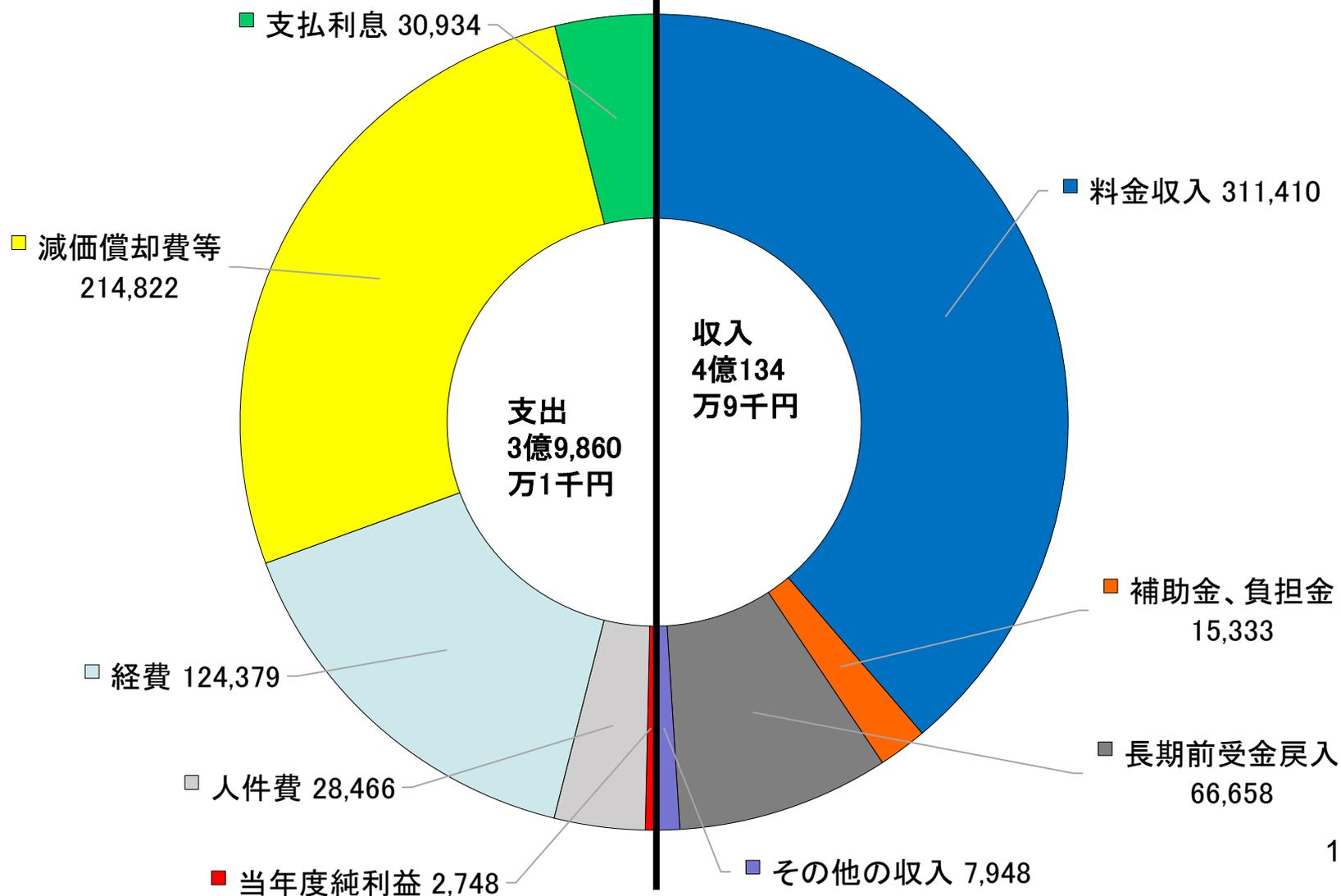
令和2年7月20日

第1回いの町水道事業経営審議会 資料①

(5) 令和2年度当初予算 概要について

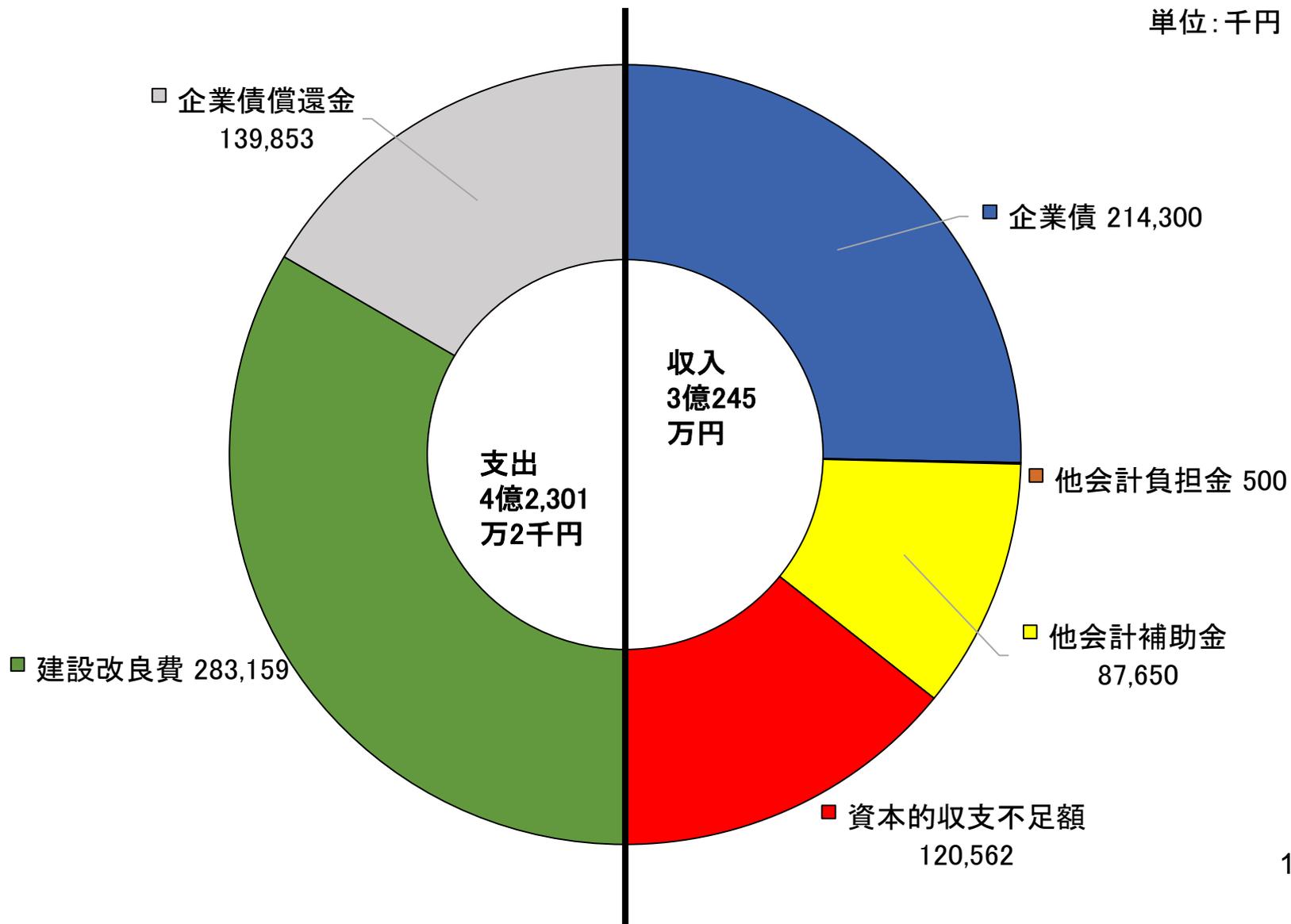
収益的収支(令和2年度当初予算)

単位:千円



資本的収支(令和2年度当初予算)

単位:千円



令和2年7月20日

第1回いの町水道事業経営審議会 資料①

(6)水道事業経営の 今後の見通しについて

財政シミュレーション

■収益的収支		予測値	実績値	予測値	実績値	予測値	予測値						単位：千円
区分	項目	H30	H30	R元	R元	R2	R2当初予算	R3	R4	R5	R6	R7	
収入	料金収入	260,706	250,797	312,873	301,146	319,644	311,410	314,485	309,326	304,167	299,008	293,849	
	その他営業収入	659	500	659	675	659	1,084	659	659	659	659	659	
	補助金等	18,494	18,494	16,935	16,935	15,332	15,333	13,688	11,999	10,307	8,626	7,016	
	長期前受金戻入	67,203	71,594	67,239	70,889	66,506	66,658	66,222	62,807	61,888	60,028	58,450	
	その他	6,068	6,248	6,068	6,076	6,068	6,864	6,068	6,068	6,068	6,068	6,068	
	収益的収入合計	353,130	347,633	403,774	395,721	408,209	401,349	401,122	390,859	383,088	374,389	366,042	
支出	人件費	25,545	28,249	27,312	27,991	27,538	28,466	27,768	39,398	39,791	40,190	40,594	
	経費	115,743	116,030	121,057	104,197	126,610	124,379	120,157	119,704	119,251	118,797	118,344	
	減価償却費	216,268	208,321	216,383	219,178	214,023	214,822	213,111	202,119	199,161	193,178	188,100	
	支払利息	37,509	36,023	35,298	34,056	33,295	30,934	31,082	28,354	25,847	23,591	21,213	
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	収益的支出合計	395,065	388,623	400,050	385,422	401,466	398,601	392,118	389,575	384,050	375,755	368,251	
当年度純利益（純損失）		△ 41,935	△ 40,990	3,724	10,299	6,743	2,748	9,004	1,284	△ 961	△ 1,366	△ 2,209	
繰越利益剰余金又は累積欠損金		293,032	281,203	296,756	291,502	303,499	285,822	294,826	296,110	295,149	293,783	291,574	
■資本的収支		予測値	実績値	予測値	実績値	予測値	予測値						
区分	項目	H30	H30	R元	R元	R2	R2当初予算	R3	R4	R5	R6	R7	
収入	企業債	122,500	301,200	130,812	77,300	102,884	214,300	37,549	60,863	51,268	31,825	46,900	
	他会計補助金等	98,309	137,185	84,742	81,937	100,661	87,650	99,447	118,090	113,610	105,255	77,001	
	その他	1,000	11,201	1,000	4,504	1,000	500	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	
	資本的収入合計	221,809	449,586	216,554	163,741	204,545	302,450	137,996	179,953	165,878	138,080	124,901	
支出	建設改良費	197,282	467,584	205,237	129,470	156,695	283,159	112,248	136,991	122,669	103,800	86,300	
	企業債償還金	137,726	137,726	139,461	139,462	139,703	139,853	139,307	149,425	143,475	149,005	136,857	
	資本的支出合計	335,008	605,310	344,698	268,932	296,398	423,012	251,555	286,416	266,144	252,805	223,157	
資本的収支不足額		△ 113,199	△ 155,724	△ 128,144	△ 105,191	△ 91,853	△ 120,562	△ 113,559	△ 106,463	△ 100,266	△ 114,725	△ 98,256	
補填財源	損益勘定留保資金	105,281	155,724	118,504	67,957	87,371	120,562	112,535	104,951	99,541	114,842	97,512	
	その他	7,918	0	9,640	37,234	4,483	0	1,024	1,512	725	△ 116	744	
	計	113,199	155,724	128,144	105,191	91,853	120,562	113,559	106,463	100,266	114,726	98,256	
補填財源不足額		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
企業債残高		2,101,212	2,166,742	2,092,564	2,104,581	2,055,745	2,055,745	1,953,987	1,865,425	1,773,218	1,656,037	1,566,081	
■資金残高		予測値	実績値	予測値	実績値	予測値	予測値						
運転資金		187,278	225,315	211,760	302,362	274,563	274,563	306,779	346,864	377,379	406,586	450,879	

※ 平成29年度策定いの町水道事業経営戦略(投資・財政計画)から